

2021.04

ヘルメット取付資料

B+COM
ONE × 
ASTRO-GX



取り付け前の準備

1 | 取付準備



Arai ヘルメット [ASTRO-GX] の B+COM 取り付け方法をご紹介します。

破損防止のため、タオルやマットの上での作業をおすすめします。

2 | B+COM 準備



B+COM を 1 キット分用意します。
※ベースプレートの組立方法については、
巻末の「ベースプレートの組み立て」を
ご覧ください。

3 | スピーカー準備



スピーカーの裏面に面ファスナー（オス）が
貼り付けられていることを確認します。

4 | パッド取り外し



ヘルメットのチークパッドを取り外します。

※内装の脱着に関しては、ヘルメットの取り
扱い説明書をご参照ください。

スピーカーの取り付け

5 | 右側チークパッド準備



右側チークパッドのカバーをめくります。

6 | スポンジ除去



厚み調節のため、インカムホルルの
スポンジは取り除くことをおすすめします。

7 | スピーカー取り付け



右側のチークパッドへ、スピーカーを取り
付けます。
できる限りヘルメット前方、あご紐の
根元側へ寄せるのがコツです。

※個人差があるため、必ず調整してください。

8 | スピーカー配線



スピーカーの配線は、スポンジのすき間を
通します。

9 | スピーカー配線 2



チークパッドのカバーを戻します。

10 | チークパッド準備完了



これで右側チークパッドの準備は完了です。

11 | チークパッド取り付け



あご紐を通しながら、右側のチークパッドを戻します。

12 | チークパッド取り付け 2



チークパッドのツメをはめ込み、がたつきがないことを確認します。

13 | スピーカー配線



ヘルメット後方のスナップを外し、配線を帽体と内装のすき間に通します。

14 | スピーカー配線 2



内装の首元に設けられている「通信システム専用フック」へ、スピーカーの配線を挟み込みます。

15 | 左側チークパッド準備



左側のチークパッドを用意し、インカムホルルのスポンジを取り除きます。

16 | スピーカー取り付け



インカムホルルに、スピーカーを取り付けます。右側と同様に、できる限りヘルメット前方、あご紐の根元側へ寄せるのがコツです。

※個人差があるため、必ず調整してください。

17 | スピーカー配線



スピーカーの配線は、スポンジのすき間を通します。

18 | 左側チークパッド準備完了



パッドカバーを戻して、左側チークパッドの準備は完了です。
内装には取り付けず、次の手順に進みます。

19 | ネックパッド取り外し



ヘルメット内装の左側ネックパッドを取り外します。

20 | ネックパッド配線



ネックパッドの穴へスピーカーのコンネクタを差し込み、外側へ出します。

ワイヤーマイクの取り付け

21 | ワイヤーマイクスポンジ貼り付け



ヘルメットのチンガードの裏側へ、ワイヤーマイクスポンジを貼り付けます。

※エアダクトとかぶらないように設置してください。

22 | ワイヤーマイク配線



ネックパッドの穴へワイヤーマイクの集音部を差し込み、通します。

23 | ワイヤーマイク取り付け



貼り付けたスポンジへ、ワイヤーマイクの集音部を差し込みます。

※マイクの裏表に注意してください。
穴の空いている方が、集音する方向です。

24 | ネックパッド・チークパッド取り付け



ネックパッドとチークパッドを戻します。
このとき、スピーカーとマイクのコネクタが外に出るようにします。

ベースプレートの取り付け

25 | ベースプレート選択



[ASTRO-GX] は、貼り付けタイプとワイヤークリップタイプのどちらでも取り付けが可能です。
本資料では、ワイヤークリップを使用する方法を解説します。

26 | ベースプレート取り付け



帽体の左側面に、ベースプレートを縦に差し込み、回転させるようにして奥に押し込みます。

27 | ベースプレート取り付け 2



ベースプレートは、ヘルメットのフチに当たるまで奥に押し込んでください。

28 | スピーカー配線収納



スピーカーの配線は、ベースプレート内側の溝に沿わせると、きれいに取り回すことができます。

本体ユニットの取り付け

29 | 本体ユニット取り付け



本体ユニットを取り付け、ワイヤーマイクやスピーカーのコネクタを接続します。

30 | 配線収納



余った配線は、内装のすき間へ収納します。

31 | 完成



以上で完成です。

付録：ベースプレートの組み立て

1 | ベースプレートの用意



ベースプレート本体、保護ラバー、ワイヤークリップを用意します。
別途、プラスの精密ドライバー (#0) が
必要です。

2 | 貼付け箇所の脱脂



保護ラバーを貼り付ける前に、貼付箇所を
アルコールやパーツクリーナーなどで
脱脂します。

3 | 保護ラバー貼付け



貼付部の角に合わせてながら、保護ラバーを
貼り付けます。

4 | ワイヤークリップホルダー取り外し



ドライバーを使用して、ワイヤークリップ
ホルダーを固定しているネジを2箇所
はずします。

5 | ワイヤークリップホルダー取り外し 2



ワイヤークリップホルダーを取り外します。

6 | ワイヤークリップ差し込み



2箇所の穴へ、図の矢印の方向にワイヤークリップを差し込みます。

7 | ワイヤークリップホルダー固定



ワイヤークリップホルダーをガイドに沿って取付け、ネジを締めて固定します。

8 | 完成



完成です。
ワイヤークリップホルダーが浮いていたり、
がたつきがないか確認してください。